

チェーンソーヤスリの酸化防止について

松本・松本製品事業所 吉井 佐寿賀
安藤 隆義

要 旨

当署では、暑をあげて経費の節減に努め、かつ収入の増大を図るため、小径木及び木工品等の製作販売に積極的に取組んでいる。

当事業所でも、これらに合せ作業能率の向上と安全衛生対策の推進を常に一体のものと考え、積極的に業務の改善と技術の開発に取組み、中間の各種アイデアを取上げ極めて、ささいなことではあるが、能率向上と振動予防のために大きな役割を果たし、かつ、経費の節減を図る気運が高まった。

はじめに

ヤスリは、雨水等に当たると非常に酸化し易く、一旦酸化するとその機能が極端に低下する。また、油脂類の付着による目づまり等によっても、前述と同様にヤスリとしての働きが悪くなる。

良い目立てをするためには、まず、その道具の手入れ、保管が重要なポイントに占めることに着目し、何かよい保存方法はないかと、常々課題を提起していたが、よいヒントを得ることができたので、研究を重ねてきたところ、格安で良好な結果を得たので、その内容を発表する。

1 実施経過

従来の取扱い方法と欠点は、表-1のとおりである。

表-1 従来の取扱い方法と欠点

従来の取扱い方法	取扱い方法の欠点
1. 購入時のビニール袋に入れて保存	1. 温度の変化が大気圧変化の体に結露するところがある
2. ツェス等に巻いて保存	2. 梅雨期、湿度が高いとき
3. 紙切れ(新聞、チラシ)等に巻いて保存	3. 湿気を帯びる
4. その他、ゴミ袋に入れて保存	4. 紛失するところがある
5. 盤台付近の屋根下に保存	5. 塵や油が付着する

II ヤスリさやの規格と製作に要した経費

塩化ビニール管(1/2インチ)と、人工芝によりヤスリさやを作成した。また、人工芝に着目したのは、事業所経四のダッシュボードに、すべり止めに使用していた人工芝で丸ヤスリをこすったところ、油脂類がよく落ちたのでヒントを得た。

表-2 製作に要した経費

品名	規格	数量	価格	製 概	1本当り単価
塩化ビニール管	1/2インチ	4m x 2本	1100	約35分	30
人工芝	6号	1㎡	2200	約15分	26
計			4300		56

規格図

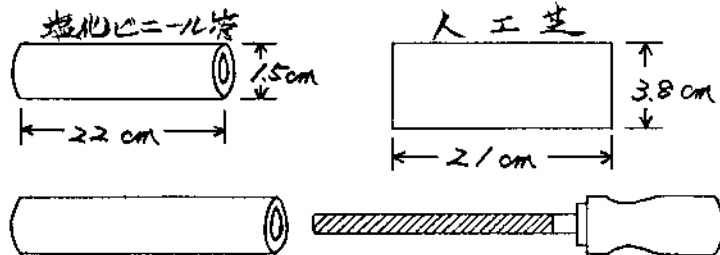


表-3 ヤスリ使用量

	改善前	改善後
年間	約180本(22日)	約96本(22日)
1ヶ月	約16本(1日)	約8本(1日)
1本当り	約3日(1日)	約6日(1日)
金額	90,000円	48,000円
差引		42,000円

III 改善による利点

1. 鉋等と一緒に腰に付けて作業ができることになり、伏倒等の先山では持ち運びが楽になった。
2. 刃くず、油脂類の付着したのがよく落ち、目づまりが少なくなった。
3. 温度等気象の変化による酸化がしにくくなった。
4. 使用数量が約半分になり経費の節減ができた。
5. さやを赤くすることにより粉失することがなくなった。

IV ま と め

振動の70%は良好な目立てをすることによって防げるといわれ、また、切れないチェーンソーはハンドルを握る時間が長くなるため、被振動時間も長くなり、また、自然と手に力が入りすぎるので、疲労の蓄積を招くなど、振動障害予防の面から悪影響を及ぼす。

一方、よく切れる刃物を使用しても、不注意であれば、当然怪我をすることは免れない。しかし、一般的に刃物を使用して怪我をするのは、切れない刃物を使っている場合が多いと言われている。チェーンソーも切れない物を使用すると、地形や条件の悪いところではからだ全体に力が入りすぎて足を滑らすなどし、思わぬ重大災害を引き起こすことがある。

以上のような点から、今後もヤスリの取扱いについては、細心の注意を払い、正しい目立てに心掛け、良く切れるチェーンソー作りに努力したい。